

【所在地】

〒086-1632
標津郡標津町北2条西1丁目1番3号
TEL 0153-82-2131
FAX 0153-82-3011
ホームページアドレス
https://www.shibetsutown.jp/



●金山の滝

【沿革】

町名標津はアイヌ語「シベ・ラツ」（サケのいるところ）から出たもの。

明治12年標津ほか6村戸長役場を設置。同34年植別村戸長役場を分離。大正12年4月2級町村制施行、村名を標津村とした。昭和21年7月中標津を分村。同33年1月町制施行。

【基本計画等】

- 標津町人口ビジョン及び総合戦略 R2～R6
- ひとづくり×まちづくり＝みらいづくり 町民の笑顔輝く「政策パッケージ」 R6～

【概要・特色】

標津町は豊かな海と大地を生かした漁業と酪農を基幹産業とする「生産のまち」です。

現在、環境と調和した産業づくりをめざし、家畜糞尿を有効に利活用する資源循環型酪農や漁業の通年操業対策、水揚げされる水産物の「安全・安心」という信頼を提供するため、漁獲から市場、加工、流通に至る全ての過程において地域が一体となり徹底した衛生管理を行う国内初の「地域HACCP（ハサップ）」を実践しているほか、基幹産業や住民生活を支える森林の保全整備を積極的に進めています。

最近では、これら1次産業の振興に加え、地域の豊かな自然や産業を活用した滞在・体験型の観光を展開する「エコ・ツーリズム事業」を推進し、修学旅行生や留学生の受け入れや食体験ツアーなどで数多くの観光客が訪れているほか、地域の地場産品を活用したイベントの開催などにより交流人口の増加を図っています。

また、平成19年10月には、将来にわたって美しい地域であり続けるためNPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。さらに、令和2年6月には歴史文化のストーリー「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～が日本遺産に認定されました。この加盟や認定を機に一層の景観や環境保全などの彩りのあるまちづくり事業の推進、独自の鮭文化の伝承や新規展開など特徴のある資源を活用し、更なる発展に向け取り組みを進めております。



●標津町民祭り水・キラリ

【イベント】

- ポー川開き 4月29日
- 標津神社例大祭 7月22～24日
- 標津町民祭り水・キラリ 8月4日（予定）
- しべつあきあじまつり 9月下旬
- 新春「鮭飯寿し」大試食会 1月上旬
- キラリ標津冬まつり 2月中旬
- 感動体験ツアー 通年



●体験観光（新巻鮭づくり）



●日本遺産「鮭の聖地」展示室（標津サーモン科学館内）



特産品

- 鮭 ●船上一本×「波しぶき」
- 新巻鮭 ●山漬鮭 ●鮭トバ
- イクラ ●筋子 ●ホタテ
- 標津ゴーダチーズ ●しべつ牛乳
- しべつ牛乳アイス ●鮭節など